

令和6年度生活習慣病予防健診・特定健診のご案内

生活習慣病予防健診 対象者 35～74歳の被保険者(ご本人)

生活習慣病予防健診は、メタボリックシンドローム予防に加え、肺・胃・大腸・子宮・乳房の5大がんをカバーした健診です。年度内におひとり様につき1回、健診費用の一部を補助します。

定期健診(事業者健診)よりも充実した内容です

	事業者健診	生活習慣病予防健診
労働安全衛生法上の定期健診(事業者健診)項目	○	○
胃がん検査	×	○
大腸がん検査	×	○
協会けんぽからの補助	×	健診総額から最高 13,583 円の補助があります 自己負担額最高 5,282 円で受診できます

定期健診を生活習慣病予防健診に切り替えると健診費用が抑えられます

令和5年4月からさらに自己負担額が引き下がっています

一般健診に追加して受けられる健診

	自己負担額	対象年齢
付加健診	最高 2,689 円	40歳、 45 歳、50歳、 55 歳、 60 歳、 65 歳、 70 歳
乳がん検診	最高 1,574 円	40歳～74歳(偶数年齢)
子宮頸がん検診	最高 970 円	20歳～74歳(偶数年齢) ※20～38歳(偶数年齢)の方は単独で受診が可能

付加健診では人間ドック並みの健診が受けられます
令和6年4月から対象年齢が拡大しています

3月下旬に事業所に案内を送付しています

健診受診の3ステップ

ステップ①

事業主様へ健診案内が届くので従業員に周知してください

ステップ②

健診機関へ予約をする

ステップ③

予約した健診機関で健診を受ける

持参するもの

- 保険証
- 健診費用



健診費用(自己負担額)は
0円~2,332円です

特定健康診査 対象者

40~74歳の被扶養者(ご家族)



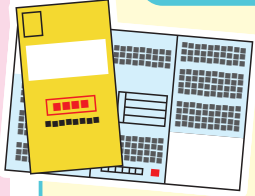
尿検査や血液検査など様々な項目で健康状態をチェックできます。ご家族様にも健診をおすすめください。40歳以上は大腸がん・胃がん・肺がんなどの、がんの発症リスクが高まります。通常の検査項目に加えて市町村が実施しているがん検診もご一緒に受診してください。

受診券(セット券)を4月上旬に
被保険者様宛に送付しています

健診受診の3ステップ

ステップ①

受診券(セット券)
が届く



ステップ②

健診機関へ
予約をする



健診実施機関一覧はこちら

ステップ③

予約した健診機関で健診を受ける

持参するもの

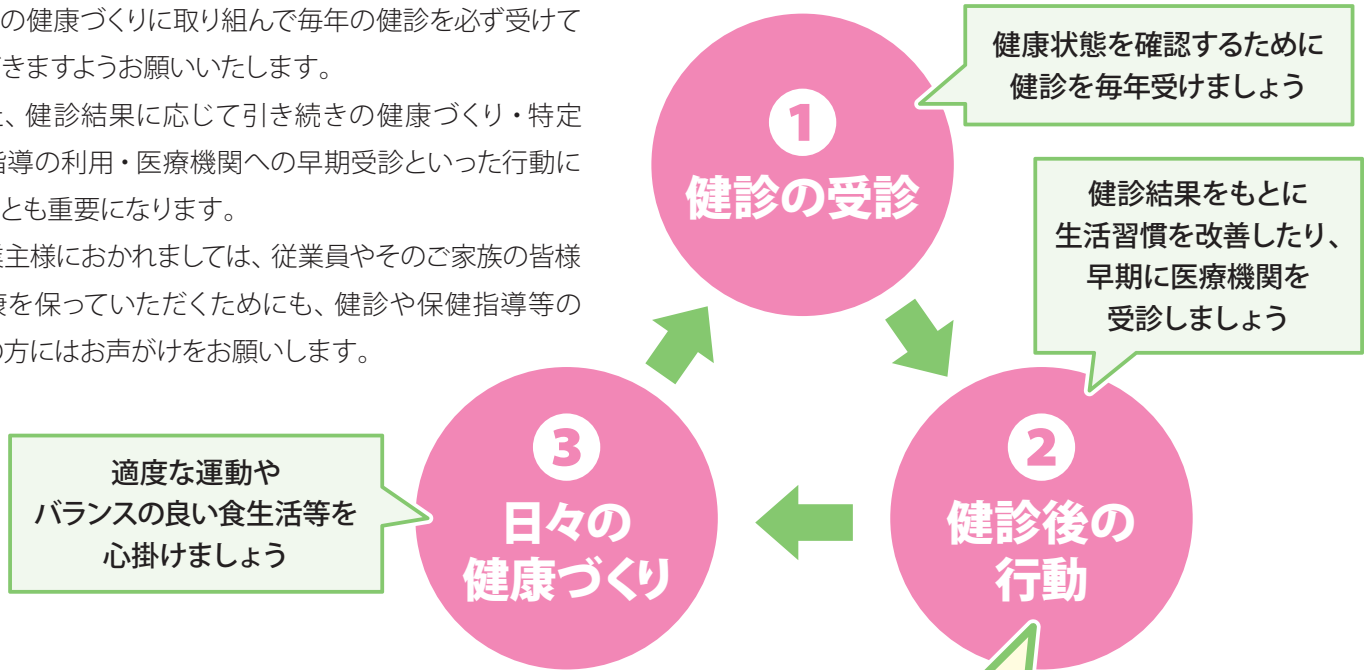
- 受診券(セット券)
- 保険証
- 健診費用

健康づくりのサイクルを回して日々の健康を維持しましょう

日々の健康づくりに取り組んで毎年の健診を必ず受けていただきますようお願いいたします。

また、健診結果に応じて引き続きの健康づくり・特定保健指導の利用・医療機関への早期受診といった行動に移すことも重要になります。

事業主様におかれましては、従業員やそのご家族の皆様
の健康を保っていただくためにも、健診や保健指導等の
対象の方にはお声かけをお願いします。



生活習慣の改善が必要と診断されたら……

- ▶ 無料の健康サポート(特定保健指導)を利用して生活習慣の改善に取り組みましょう

医療機関へ受診が必要と診断されたら……

- ▶ 放置せずに、早めに医療機関を受診・治療してください。

